

今月の『トピックス』

1. 繁忙期がない今年！
2. 夢を叶える旅行！
3. 分譲マンションの駐車場！
4. スポーツクラブ「バンデリア」

5. 今月のリフォーム事情！
 6. PCデータの管理
 7. いつの間にかゴミ屋敷！
 8. ほほえみ日記！
- ★スタッフ日誌

それぞれの春！

日本の四季ってすばらしいです。桜が咲いて、お花が溢れる春が気持ち明るくなって好きです。ゆったりした気持ちで花を見られる人は幸せです。厳しい時代なので、住居探しが大変な人も多いです。困った人が多いこの春ですよ。



たかし

1. 繁忙期がない今年！

岡山 貴紀

4月になりました。別れと出会いの季節と言われますが、大人になるとそういった季節感を感じる場面も少なくなってくるような気がします。

この春、我が家では長男が小学校を卒業し中学生となりました。卒業式と入学式を間近で見ることで、春の季節感を身に染みて感じるとともに、自分が子供の頃にはそれほど感慨深くなっていなかったなーということを思い出しました。

長男が通っていた小学校は1クラスの学年でしたが、中学校では8クラスの学年になるということで今までになかった苦労も出てくると思いますが、目一杯青春を謳歌してほしいと願う親心です。

さて、4月ということで賃貸の繁忙期も終盤に差し掛かってきています。今の段階で振り返るのは早計かもしれませんが、正直な話として、賃貸をお探しのお客様の数が驚くほど少ないのが今年の繁忙期です。他の不動産会社からの問い合わせも非常に少なく、西区だけの現状ではないということが解ります。

他社の管理物件の情報を見ても、繁忙期に埋まっていない物件が多々見受けられます。決まったのはオーナー様からの広告料が多く出る物件や、思い切ってリノベーション投資をした部屋、築浅で立地のいい物件、類似物件と比較して賃料をかなり安く設定した物件が多いという印象です。

しかしながら、多いとは言っても全体の数を見れば先ほど書いたように非常に少ない動きの中での話です。さらに驚いたのは、ファミリー層の動きがほとんど無かったということです。増税前の駆け込み需要で賃貸からマイホーム購入へ動いた流れがありましたが、ただでさえ賃貸層の減少が加速している中でここにきてそれが大きく影響したということもあると思います。

去年のこの時期、やまとくん便りで「ここ数年で最も悪い」という話を書いていたと記憶していますが、昨年よりもお客様の数が減っています。非常に厳しい現実ですが、受け入れなければ先へは進めません。昨年の傾向としては悪いながらも例年と比較して4月、5月までお客様の流れが続いていました。

毎年傾向は変わるので簡単に比較はできませんが、昨年同様、お客様の流れがゆるやかながらも続くことを期待し、当社としては完璧な対応ができるように準備を怠らないようにしていきたいと考えています。

そして、以前書いた「数年で大きな変化が起きる」という状況が、もしかすると思っ

たかし



初めてさくらまつりに出掛けてみました。国會議員さんも来られていましたよ。

西区不動産専門店・賃貸・売買・リフォーム・保険・法律相談・トラブル相談etc.

株式会社アプローチ

TEL048-621-1300/FAX048-621-1301

お客様ご相談窓口 0120-241-060

〒331-0074

さいたま市西区宝来1717-5

<http://yamatokun.info/> mail info@yamatokun.com

■定休日 毎火曜

■営業時間 10～19



岡山佳代子



岡山 貴紀

指扇駅ロータリー内



以上に早い段階で訪れるかもしれないという危機感を持ちました。**早急な対策、準備、解決策を当社としてもご提案していかなくてはいけない**と考えています。

2015年度のさいたま市の人口は少しですが増加しており、まだそれほど危機感を持っていない方もいるかもしれませんが、**人口が減少していないにも関わらず賃貸需要が減少しているという事実が大問題**なのです。

一介の不動産会社にできることは限度があるかもしれませんが、目の前にある課題に真剣に向き合っていきたいと思います。



シクラメンの花言葉は「遠慮」「気後れ」「内気」「はにかみ」この花卉はとても華やかに見えます。

2. 夢を叶える旅行！

ある旅行社が、介護の必要な高齢者や寝たきりのお年寄り、ターミナルケアの患者さんに向けた「最後になるかもしれない旅」を提供していることを知り、介護技術と旅行業務の知識を兼ね備えた「トラベルヘルパー」に同行してもらい、それぞれの夢を叶える旅に出た人達を紹介するというテレビ番組がありました。

一人目は、**東京都に住む95歳の女性で、かつて家族4人で暮らした京都府舞鶴を70年ぶりに車いすに乗って訪ねます。**海軍の将校だった夫と二人の幼い子供と暮らした舞鶴の官舎や舞鶴の景色にまた出逢う事が出来たのです。

夫とは離婚して、母子家庭で二人の子供を育てました。この旅の中で、この女性は心の奥にあった昔の記憶が断片的に甦り、これまで自分が信じていた思い出の違いに気付き、**自分の人生を振り返り始める**のでした。

もう一人は、岩手県に住む71歳の男性で定年退職後に、自分の夢を叶えようとした矢先に**脳の病を患い、右半身不随**となり、一人で**一日の多くをベッドで過ごしている**男性です。彼は毎日ベッドで、心を慰めてくれるクラシック音楽を聴くのを楽しみにして暮らしています。

シャワーでしか体を洗えないので「温泉に浸かりたい」、勤めていた時には大好きでよく食べていた「ラーメンを腹一杯食べたい」「サントリーホールでクラシックを生で聴きたい」、「海を見てみたい」という4つの夢を持っています。妹さんがこの夢を叶えてあげようと、ヘルパーさんと妹さんと共に、**車椅子に乗り、旅に出た**のでした。

箱根富士屋ホテルで温泉に入り、頭をヘルパーに洗ってもらうと、とても気持ちが良いと生き返ったような表情で答え、鎌倉の海を眺め、潮の香にうっとりし、**サントリーホールでのクラシックの生演奏を聴いて、涙を流して感動**しました。

手造りのオプションの旅で、費用は安くはないと思いますが、喜ぶお兄さんの表情を見て、本当に旅をプレゼントして良かったと感動する妹さんが印象的でした。

彼が旅を終え、リハビリに精を出すのですが、**その女性トレーナーも、彼が以前より見違えるような表情で、リハビリに取り組む姿に、夢を実現した旅の素晴らしさを実感**していました。

この世に生きる人それぞれが、**自分の夢を持つことがいかに大切か、それがどれほど生きる力となっていることか、人間の幸せとは何か、ということ**を改めて考えさせられました。

何歳になっても、自分の夢を持ち続けたいと思う気持ちは大切ですね。**私の母ですが、埼玉に来て2ヶ月が経過**しました。本人が「もう長く埼玉に住んでいるみたいに思う」という位、地域に溶け込んで生活を楽しんでいます。

その母が「孫娘に逢いに行きたい」と言っています。兵庫県の淡路島から埼玉に移動するだけでも疲れたはずですが、**孫娘や曾孫は福岡県に住んでいますから、もっと時間が掛かって大変なはず**です。でも、今後の体調を考えると、今が出かける最後のチャンスかも知れません。孫娘が埼玉に来る事は、持病があるので出来ません。

母の夢を叶えるため、5月のゴールデンウィークに福岡と淡路島に出かけてこようと思います。私たちは旅行社に頼まなくても、今であればゆっくり時間を掛けて一緒に出かける事が出来ます。

若い人たちも、日々忙しく過ごしがちですが、**時には両親や祖父母の夢や人生に触れてみる事も大切ですね。**

そして、いつか必ずやって来る、この世の最期を私が迎える時、どんな想いが頭を駆け巡るのだろうと想像してみたりします。同年代の人たちの訃報を聞かたびに「**日々後悔しない生き方をしよう**」と充実した毎日を過ごすよう心がけています。

また子供や孫たちに伝えておきたい事もありますね。自分が生まれてきたのはご先祖様がいたお蔭で、こうやって子孫がいるのも私たちが繋いできたからで、**それぞれの人生が大切だ**と思います。



栃木方面で仲間とゴルフを楽しんできました！

3. 分譲マンションの駐車場！

分譲マンションの駐車場使用について、マンション別にいろいろな規定があります。まれに駐車場権利を分譲しているマンションもあるのですが、西区には無いようです。

ほとんどのマンションでは、賃貸で駐車場使用料を決めていますが、中には使用料が管理費積立金に含まれているマンションがあります。また月額駐車場代が決められており、一度借りたらずっと場所が変わらないマンションと、**1年もしくは2年に一度抽選で場所移動があるマンション**があります。

場所を毎年移動するマンションは、広い駐車場を確保しており、**抽選をするのは住まいから離れると不便になる事から、平等にする為です。**年度末となる3月末に決めます。前もって駐車場を使用するという申込書と使用場所の希望を出しておきます。

抽選をして場所決めをするのですが、不足しないように台数を確保しています。しかし遠い駐車場より、**敷地外の駐車場の方が近くて場所の移動が無いので、近隣の月極駐車場を借りている人もおられます。**来客用の駐車場を確保しているマンションも多いです。

月額駐車料ですが5000円から7000円の範囲で決められている所が多いです。**分譲マンションは区分所有者だけが住んでいる訳ではありません。所有者が賃貸で貸しているケースも多いのです。**分譲マンションの駐車場使用料は、管理組合の収入になりますがその支払方法が2通りあります。

あるマンションでは**所有者の管理費等の引落と一緒に、賃貸している部屋を借りている人の駐車場代も所有者の口座から引落とす**と決まっている所があります。この場合は借主が家主に駐車場代を支払う仕組みです。管理規約で決めているので、当初から説明を受けて借りているので問題も起きません。

別のマンションでは、**賃貸で入居している人が直接管理組合に駐車場使用を申込み、料金も直接支払う規定**です。ところがこの規定を突然変更したため、不動産会社や家主を巻き込む混乱に発展したところがありました。

毎年の**駐車場抽選申込書に、所有者の押印が必要**となったのです。一見、きちんとしたシステムのように思えますが、実は分譲マンションの賃貸契約では、**借主が家主さんとのお付き合いがないケースが多いので、所有者の押印が必要**となって**混乱が発生**しました。



役所の皆さん、庶民の生活が苦しくならないよう、政治を良くして下さいね。孫世代の日本の為に！

ほとんどの借主が不動産会社を通じて契約していますので、家主様と面識が無いのが実情です。駐車場の使用を管理組合に直接申込するとなると、**駐車場に関しては家主様も不動産会社もノータッチ**です。その申込書を持って不動産会社を訪ねる人が急増しました。

当初はこちらもご協力しなければ、と考えていましたが、その数が多くなり大変になりました。手間暇の他、経費が掛かるのです。しかも駐車場使用は**部屋の賃貸契約とは全く関わりがありません。**本来であれば事務手数料を頂く業務です。

まして、家主様にとっては寝耳に水です。**今まで駐車場を借りている事を知らなかったのに、いきなり共同責任となりました。**もちろん、入居時から把握していれば問題も起き

なかったでしょう。その必要があれば不動産会社は事前に家主様の連絡先を詳しく借主様に伝えて、いつでも押印をお願いできるようにしておきます。

分譲マンションの管理規約はどこでも改善されて良くなっています。それがどのような結果になるのか、いろいろな人の意見を取り入れて決定して頂きたいと思います。そして決定したら、今回の駐車場のケースで言いますと、それ以降に新規で申込された人から適用して頂いた方が良かったのではないかと考えます。

しかしそれ以上に問題が多いと感じたのは区分所有者の総会不参加者が多い事です。そのマンションを所有している人が、管理費や積立金を支払っているからそれで責任を果たしていると考えるのではなく、毎回は無理でも出来るだけ総会に参加して頂きたいと思います。

賃貸の入居者さんの中には、順番に回ってくる役員の仕事に一生懸命の方が多いです。家主様も委任状だけ提出して、すべてお任せではなく、どんな問題が起こっているのか、どう改善して良くしていくのか、など一緒に考えて頂きたいと思います。

自主管理のマンションで、住民の方がとても仲よくされていて、敷地内の植木の手入れが行き届いているマンションがあります。高齢になった住民の方と、健康体操をされたり一緒にお花のお世話をしたり、管理費を安くするために自分たちで清掃したりするマンションがあります。

関わった人たちは、何かお手伝い出来たり一緒に考えたり出来る良いチャンスです。

4. スポーツクラブ「バンテリア」！

駅前の商店街通りで「やまとくん便り」を配っていましたら、同じようにパンフレットを配っている若者がいました。

声を掛けてみると「子供たちにサッカーを教えています」と言われたのです。私の息子や孫たちもサッカーをしていますので、少し話を聞きたいと思いました。そしてコツコツとパンフレット



を配布する姿にも共感を覚えました。

「今の時代、若者が頑張らないとダメだと思って、スポーツクラブを作りました」という顔は生き生きと輝いていました。テレビなどで目にする若者はパソコンに向かってゲームをしたり、友達と一緒に遊びまわる人が多いように思っていました。でも、このような根性のある若者もいるのですね。

しかも努力して資格を取り、地域の絆を大切にされています。組織名が《バンテリア（家族の絆）》というのも気に入りました。いろいろなプログラムがあるようですが、滝沼川グランドで小学生にサッカーを教えていると聞いて、そういえば見かけたことがあると思いました。



情報・写真提供はバンテリアさんです。

可愛い子供や孫には、勉強・スポーツ・趣味なんでも楽しんでほしいです！

代表者さんは「岸 幸太郎さん」。浦和レッズjry・ユース、東京学芸大学 蹴球部 出身です。浦和レッズの下部組織で育ち、黄金世代の一員として山田直輝（元日本代表：現湘南ベルマーレ）や原口元気（日本代表：現ヘルタ・ベルリン）らとプレー。中学・高校時代においては、全国優勝を経験。東京学芸大学蹴球部ではゲームキャプテンを務める。大学卒業後は、八王子の「アローレはちきたFC」で選手兼コーチとして活動。

有名なサッカー選手と一緒に頑張ってきたのですね。爽やかな笑顔と内に秘めた夢を眩しく感じました。バンテリア指扇スポーツクラブは、「クラブがつなげる地域の絆。絆がつなげる日本の未来。」を理念とし、2015年4月から本格的な活動を開始いたしました。積み上げてきた資格は・・・

【教員資格】

- ・中学校教諭一種免許状（保健体育）
- ・高等学校教諭一種免許状（保健体育）
- ・司書教諭

【指導資格】

- ・ ライフスポーツ財団公認
キッズスポーツトップインストラクター
- ・ 日本ストレッチング協会認定
ストレッチングトレーナーパートナー
- ・ 東京消防庁消防総監認定応急手当普及員

【スポーツ資格】

- ・ 日本サッカー協会公認 C級コーチ
- ・ 日本サッカー協会公認キッズリーダー U-6
- ・ 日本サッカー協会公認 4級審判員
- ・ 日本体育協会公認クラブマネージャー

【お問合せ先】

bandelie.sc@gmail.com
080-4112-2619 (代表:岸)

詳しくはホームページをご覧ください。
バンデリエ指扇スポーツクラブ
<http://bandeliesc.wix.com/bssc>



私たちのそばに、手軽で便利なスポーツクラブがあります。ご家族で、お友達を誘って出かけてみませんか？ 健康な汗を流しましょう！

1. みんなでより良いまちづくりを目指します。
2. 暮らしのよりどころとなるクラブを創ります。
3. 青少年の健全育成に向けてスポーツ活動を進めます。
4. 体を動かす楽しさや大切さを伝えます。
5. 地域がヒトツになれる活動や目標を掲げます。

『バンデリエ (Bandelie)』 = 家族の絆』

【スタジオプログラム会場】

沢田レンタルルーム

(さいたま市西区指扇990)
2号線沿いにあるステーキのどん横の坂を降りてすぐ！！
パン屋さんの裏・テニスコートの斜め向かい！
駐車場10台まで利用可能！

沢田レンタルルームでは、**おとなのプログラム**として、**健康体操・体幹ストレッチ・リズム体操&ストレッチ**があり、専門のインストラクターが親切丁寧に教えて下さいます。

こどものプログラムとしてキッズダンス（親子参加も歓迎）があります。地域に住んでおられる方は遠くのスポーツクラブに出かけなくても、簡単にスポーツを楽しめて健康になります。65歳以上の方もOKです。料金は直接ご確認下さい。

マットを敷いてストレッチ
これがまた、自分で身体を
ケア出来るのです。関節を
動かさないとロボットにな
ってしまいますよ。



サッカースクール

【日 程】

毎週火曜・水曜

< 幼児～3年生 > 15:55～16:55

< 3～6年生 > 17:00～18:00

【場 所】

滝沼川遊水地グラウンド

【料 金】

幼 児：4,860円 (税込)

小学生：5,400円 (税込)



子供の時からスポーツをして体を鍛えたと何もしなかった子供とは身体的にも精神的にもその人生が違ってくると思います。スポーツを通じての師弟関係・仲間の大切さなど、たくさんの事を学ぶと社会に出ても結婚しても、たくさん役立つ事があるでしょう。

また高齢になっても**体を動かして老化予防をする事が重要**です。オマケの人生を「明るく楽しく健康に」過ごしましょう！

5. 今月のリフォーム事情！

国土交通省が4月から「長期優良住宅（増改築）」の認定制度を始めます。狙いは良質な住宅ストックを増やし、中古住宅の流通を活性化させること。そもそも国が問題視しているのが、住宅の資産価値の低さです。国土交通省によれば、住宅への投資額に対して住宅の資産価値が実に500兆円程度減耗しているのです。

そこで国が取り組んでいるのが住宅の良質化。高性能の新築には長期優良認定を行ってきました。また、一昨年から長期優良化リフォームの補助事業をスタート。さらに、今年4月からは、高性能リフォームに対しても「長期優良住宅（増改築）」の認定が行われることになりました。国が認定という「お墨付き」を与えることで、価値ある中古住宅として評価されやすくすることが狙いです。

最近、若い人にも大人気の琉球畳に替えたとお部屋。個性のある色と表替えが要らない・縁が無いのが特徴です。



確かに、西区では中古住宅は20年も経てば、建物の価値はほとんどないような価格で取引されているのが現状ですし、こういった資産価値の減少というものは諸外国と比べても日本は異常ともいえるという話を聞いたことがあります。

リフォームによって長期優良住宅の認定が受けられれば、同じ立地の中古住宅では認定を受けた方を買いたいと思うのが買い手の心情でしょう。ただし認定を受けるには用意する資料が多いこと、採択までに時間がかかるなど課題も多いようです。

補助率・上限

- ・補助率：1/3（上記のリフォーム工事を行う建築主等に対して、国が費用の1/3を支援）
- ・上限：100万円/戸（一部200万円）

6. PCデータの管理！

私たちの日常は、パソコンやスマホなどが無くてはならない存在です。まして仕事をするとなると、パソコンがメインです。不動産会社では、契約書作成・インターネット・写真やデータの管理など、パソコンが無ければ仕事が出来ません。

そんな大切なパソコンですが、データを保管している外付けハードディスクにトラブルが発生しました。過去にもハードディスクに次々とバックアップしてきて、トラブルが発生したのは、一番新しいものでした。最新のデータを保管していたのに大変です。

ハードディスクがトラブルを起こすと、データの復旧は期待できません。システムエンジニアの先生は忙しくされていて、いつ来られるか不明です。私は落ち込むとどん底まで落ちてしまう性格ですが、立ち直るのも早いです。気を取り直して、古いハードディスクに保管されたデータを集めて、仕事出来るまでなんとか処理出来ました。その作業は大変でしたが。

今までにも何度か経験したトラブル。災いは忘れた頃にやって来るのですね。ちっとも学習していません。皆さんにアドバイスを受けて、今後はネット上の「Dropbox Pro」でデータ管理をする事にしました。

今までも個人的にはDropboxを使っていたのですが、費用が掛かってもらったデータの管理できるDropbox Proにしたのです。これを使うと、指定した何台かのパソコンで編集も出来ます。そしてタブレットでも閲覧できます。

ピンチをチャンスに変えました。データはより整理して解りやすく、書類も修正して、基本を作ってからデータを保管するようにしました。苦労はしましたが、仕事をするのにより活用できるように改善中です。こうなると、多少のデータが消えたとしても、前向きな気持ちになれます。

しかし悔しいので、今度からは失敗しないようにしようと決心しました。皆さんも、データの管理に気を付けて下さい。パソコンもハードディスクもメモリカードも、すべて消耗品です。いつか壊れてしまいます。大切なものは管理を考えましょう。

ひいおばあちゃん、えほんをよんでね。たのしいね。双子ちゃん二歳半になりました。



7. いつの間にかゴミ屋敷！

中古マンションを探していたお客様を、あるマンションにご案内しました。売主担当の不動産屋さんから「荷物が多いでビックリしますよ」と言われていたので、ある程度の覚悟はしていましたが、**荷物（ゴミ）が想像をはるかに超えた量だったので驚きました。**

高齢の女性が息子さんと暮らしています。どうい理由でこんなに物が溢れているのでしょうか？ でも私も数年前まで物が溢れる部屋で過ごし、使う物は限られており、引っ越しの時に大処分したのでした。決して他人ごとではありません。

**なぜか実家に増え続けるモノは
いったい何なのでしょう？**

落ち着けて、安らぐはずの実家が帰省のたびになんとかゴチャゴチャ……。そんな、「片づかない実家」に悩んでいる人も多いのではないのでしょうか。

モノが少なかった時代を経験した親世代にとって、モノは豊かさの象徴です。どんな小さなモノも思い出や人生そのもの。捨てるという発想はなく、家にスペースがある限り、モノを持ち続けます。部屋に隙間があると、不安になってしまうという高齢の方もいるほどです。

4月生まれが多い家族です。誕生日が近い私たちが二人で合同誕生日会をしました。孫たちが成長すると、このような機会が少なくなるかも。この



今は手軽になんでも手に入る時代。一方でモノはその人の人生の一部とも言えるわけですから、「捨てるのはつらい」という気持ちを理解することが大事です。

捨てるという発想を持たないまま、年月は流れていきます。年齢が上がるにつれて、やがて、体力は落ち、気持ちがなえ、モノだけが年とともに増え続けていくのです。

家が広ければ広いほど、モノが増え続けます。どんなモノがあるのかさえ記憶にありません。勿体ないから捨てられないのです。私も弟と一緒に**実家の荷物を整理した時、不用品の多さに驚きました。**

当社の借主様の中にも、**片づけられない高齢の男性がおられます。**数年前までは様子を見に行く度に貸家の庭から溢れるくらいガラクタが増え続けていました。

「今のうちに片づけないと、そのうち出来なくなって家主様に迷惑を掛けますよ」と何度も注意したのでした。少し片づけたものの、**今はご本人が歩くことさえままならない状況になり一人では何も出来ません。**

前を通る度に「私が処分しようか」と思いますが、その大きさと量を見ると、車を使って処分代も掛かります。人から見るとゴミでも、本人は貴重品だと思っているのです。

荷物が多い家を見ると「広くなったら快適な生活が送れるのに」と残念に思います。今回のように事情があって売却する場合はなおの事、買主様が見学に来られてもイメージが悪いです。そして「全部出して貰えるのかしら？」と不安になります。

任意売却の中古住宅やマンションは、なぜか荷物が多い物件が多いです。きっと節約をしないで何でも買ってしまうからでしょう。計画性がないので、お金を大切にしない、掃除をしない事になるのかも知れません。

私も部屋は出来るだけスッキリさせるようにと心がけています。また買い物をする時も計画的に、そしてレジ袋もお金が掛かる時代なので買い物袋を持って出掛けます。

とはいうものの、年齢を重ねると収入が減るので「今度は買えないかも知れない」と思い、少し予備を持っていたりします。そんな考えの人は、今持っているものを大事にしますから要らないのかも知れませんが。

モノが多くなって自分で片づけられなくなると、迷惑を掛けてしまうは子供たちです。他人だとお金が掛かります。不用品処分は、3年間で使ったかどうか、同じものが2つあればどちらかを捨てる、などを考えると早く決められます。私たちが元気なうちにすべき事はたくさんありますね。

8. ほほえみ日記

先月末、嘔吐下痢のおなかの風邪に感染した双子と私。吐いたものを片付けているそばからもう一人が吐き、洗濯を済ませ、部屋に戻るとまた吐いてるし。踏んでるし。（お食事中のかたすみません）心身共に衰弱しきった三日間でした。しかしもっと大変だったのがその後の高熱後の、次女のけいれん！！

手足を硬直させてガクガクと震え出し、目の焦点が合わず泡を吹き、唇は青紫色。とにかくただごとではない状況に、死んじゃうんじゃないかと半泣きであたふたパニックな兄ちゃんズ。母は全身の観察、時間の計測などやらねばならない事があるのです。

専門学校で学んだ事がまさかこんな形で役立つとは思いませんでした。スマホで娘の様子を動画撮影しながら、視診、触診して体の状態を吹き込みました。（スマホの動画撮影もこんな使い道があるんですね！さっと状況が残せる道具が手元にあるって本当に便利でした！）

小児科の先生に褒められるほど冷静に対応でき、おかげで今後の治療や起こった原因についても判断しやすかったようです。けいれんが治まった後、ふと兄ちゃんズを見ると「え・・・お母さん・・・なんでこのタイミングでムービー・・・」と陰しい顔。違う違う！！いつものように思い出動画を撮ったわけじゃないから～！！

親子四世代の食事は大騒ぎでにぎやか。



6カ月～6歳の乳幼児が38度以上の発熱後に起こす【熱性けいれん】は20人に1人以上の割合で発症するそうです。熱性けいれんは5分以内で治まります。冷静に落ち着いて対応してあげてください。

熱性けいれんが起きたら、まず時計を確認して「けいれんが続いた時間」と「けいれんが治まってから意識が戻るまでの時間」を計っておきます。そして時間を見ながら、顔を横向きにし、頭を少し反らして気道の確保をしてあげます。

衣類がきつそうな場合はゆるめてあげましょう。我が子のただならぬ姿に、大声で呼んだり揺さぶったり、頬を叩いたりしたくなると思いますが、かえって症状を悪化させてしまうのでやめましょう。

母親になって13年目。まだまだ未体験の事がたくさん待っていそうです。

先日は親として初めて「小学校卒業式」を体験させてもらいました。

6年前の入学式では、ずっと不安そうに私の姿を探していた長男。6年経ち、胸を張り堂々と入場する姿。制服に身を包む凛々しい横顔。名前を呼ばれ返事をしスッと立つ後ろ姿。いつの間にか大きく立派になった姿に涙が止まりませんでした。

4月。新生活の始まりです！
気持ち新たにでもうわつくことなく地面にしっかり足つけてがんばっていきましょう。私は最近忘れ物やうっかりが非常に多くてまっています。（子ども4人の用事把握はキャパオーバー）なんて言い訳せずにしっかりしたいと思います！

まだまだ朝晩寒い日もあります。季節の変わり目こそ体調管理に気を配りましょう。
それではまた。

【スタッフ日誌】

大久保です。3月は冬のような寒い日もたびたびありましたが、4月になると桜が咲いて、土手も菜の花の黄色で染められて、一気に春らしくなったなあと感じました。

出勤する日はいつもアプローチの店頭にある売買コーナーを確認して更新しているのですが、定休日にお店の前を通りがかったときお客様が見て下さっていて嬉しい気持ちになりました。

これからも最新の情報を見やすくわかりやすく掲示していきたいと思いました。

売買コーナーのデータは私が更新しています。ホームページにはたくさんさんの物件を掲載していますが、みなさんご興味から、みなさんお電話くださいます。ありがとうございます。

